

令和5年度 名古屋市障害者差別相談センター企業向けセミナー 開催報告

1 開催状況

開催日時：令和5年11月22日（水）午後2時～午後4時20分

会場：総合社会福祉会館 研修室

開催方法：来場型とオンライン（ハイブリッド）

参加者数：来場参加者6名 オンライン参加者8名 合計14名

2 内 容

<第1部> 改正障害者差別解消法について

～改定された「基本方針」を踏まえて～

講師：川瀬 麻絵氏（弁護士 田嶋・水谷法律事務所）

障害者権利条約から障害者差別解消法制定の経緯、法の基本、改正の中身、具体的事例や対応のポイントに至るまで、非常に充実した内容をわかりやすく丁寧にお話いただきました。



<第2部> 障害を理解しよう（障害当事者講話）

講師：佐藤 一人氏（聴覚障害当事者講師 障がい者のQOL創造支援 STANDING ALONE）

竹内 ゆかり氏（障害当事者講話 Man to Man Animo 株式会社）

お二人の講師から障害特性、コミュニケーションで生じる困りごとや対応する上でのポイント等を障害当事者の視点からお話いただきました。



<第3部> アイマスク体験（来場参加者のみ）

講師：名古屋市障害者理解に関する講師派遣事業事務局

アイマスクをする人とガイド役の2人1組になり、アイマスク体験を行いました。廊下や階段を歩いたり、椅子に座るなどの体験を通して障害者理解を深めました。



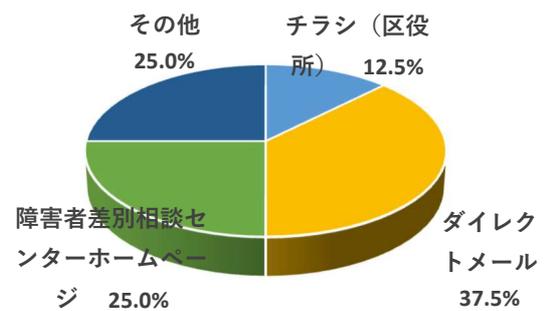
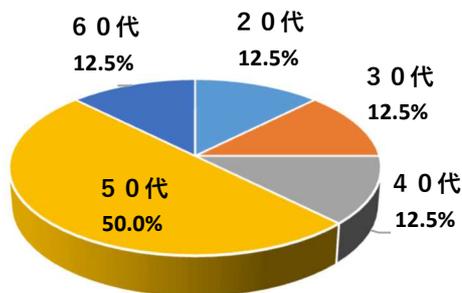
3 アンケート結果

◆アンケート回収数：8名（回収率 57.1%）

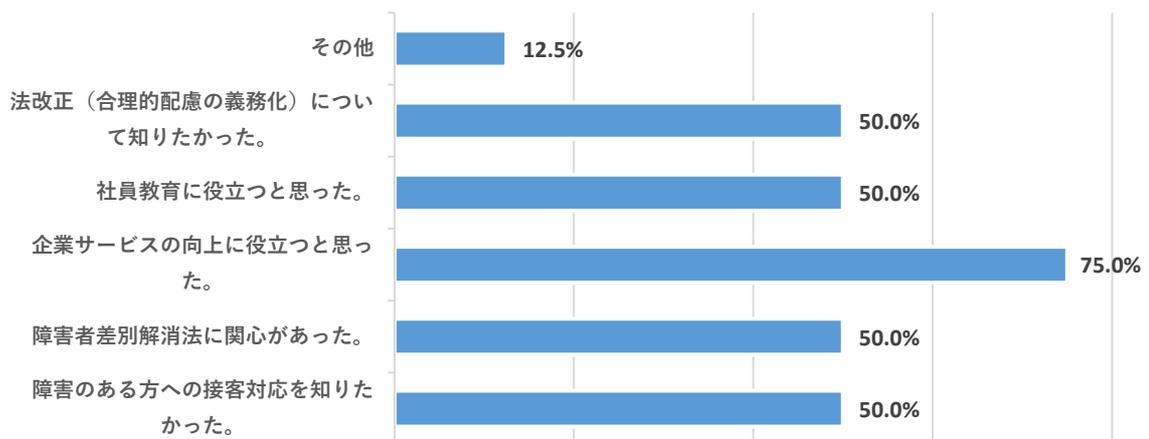
◆主な質問と回答内容

【回答者の年代】

①セミナーの開催を何で知りましたか？

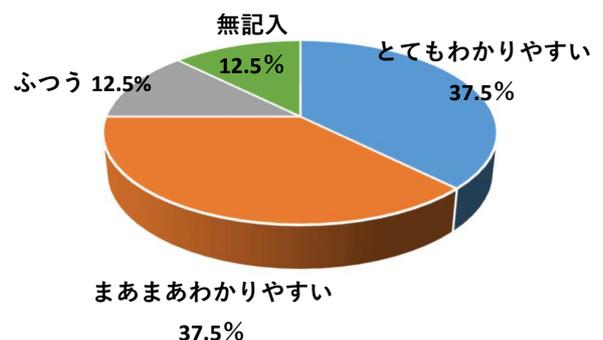
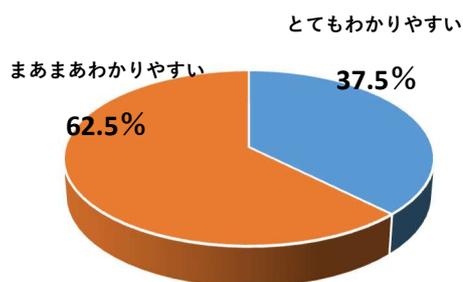


②セミナーに参加された動機は何ですか？（複数回答）

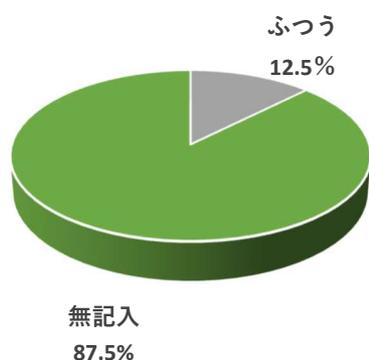


③第1部の満足度

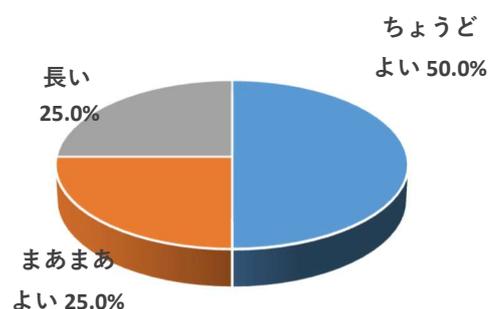
④第2部の満足度



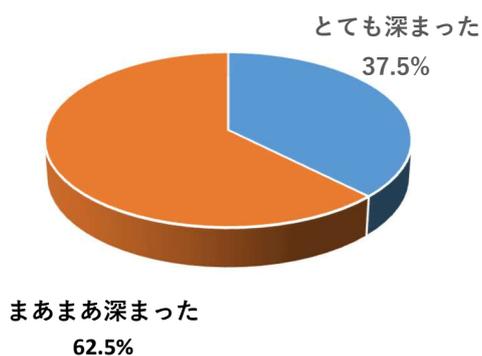
⑤第3部の満足度



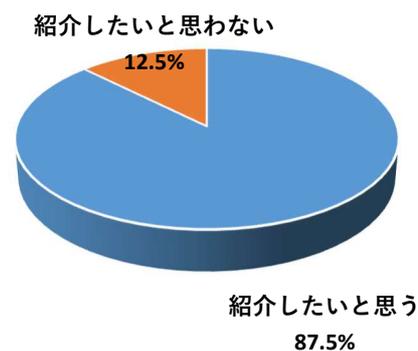
⑥セミナー時間の長さについて



⑦障害者や障害への理解は深まったか？



⑧セミナーの内容やセンターを紹介したいと思いますか？



⑨感想

- ・当事者の方のお話が聴け、実際に何かあったときにどのように対応すれば良いのか理解を深められたのがよかったです。
- ・社内研修に活用したいと思います。
- ・合理的配慮の提供をどの様に何処まで対応するかを、再度確認する必要性が有ると感じ取る事が出来た。等

⑩今後取り上げてほしいテーマ

- ・相談事例に対する改善等の話し。障害者の方が日常生活で困っている事例
- ・合理的配慮についての接遇例 等